

# 平成28年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 杉本 重人

(氏名) 吉村 省吾



平成28年2月10日

上場取引所

TEL 045-338-1980

上場会社名 株式会社 ブイ・テクノロジー

コード番号 7717 URL <a href="http://www.vtec.co.jp">http://www.vtec.co.jp</a>

代表者(役職名)代表取締役社長
即会共生素任者(役職名)へ両部IDグリープ
同

問合せ先責任者(役職名)企画部IRグループ長

四半期報告書提出予定日

平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	山益	親会社株主に 半期純	帰属する四利益
	百万円					l	百万円	%
28年3月期第3四半期 27年3月期第3四半期	25,108 6,433		,	<u> </u>	997 △602	l	659 △317	l I

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 509百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 △93百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	139.53	139.50
27年3月期第3四半期	△67.54	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第3四半期	37,885	9,059	23.4	1,876.32
27年3月期	21,049	8,695	40.8	1,823.53

(参考)自己資本

28年3月期第3四半期 8,869百万円

27年3月期 8,594百万円

#### 2. 配当の状況

2. 10 107 1/7/	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭	
27年3月期	_	18.75	_	18.75	37.50	
28年3月期	_	25.00	_			
28年3月期(予想)				25.00	50.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業和	山益	経常和	川益	親会社株主    当期純	こ帰属する 利益	1株当たり当期     純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	30,000	82.3	2,200	155.0	2,030	92.7	1,040	95.1	220.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 有

新規 2社 (社名) 株式会社VNシステムズ、威東新技有限公司

、除外 —社 (社名)

(注)詳細は、添付資料 3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧下さい。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料 3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) ② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	4,802,000 株	27年3月期	4,788,000 株
28年3月期3Q	74,800 株	27年3月期	74,800 株
28年3月期3Q	4,723,418 株	27年3月期3Q	4,696,422 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではございません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
(1) 従業員数の状況	7
(2) 生産、受注及び販売の状況	7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期(当期)純利益又は四半期純損失」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失」としております。

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国経済の減速、原油価格の下落を背景に、一部の新興国においては大幅な成長の鈍化も見られたものの、米国や欧州経済は緩やかな拡大基調が続きました。わが国経済は、個人消費は依然として不冴えであるものの、設備投資の緩やかな増加基調が見られる等、総じて緩やかな回復基調が見られました。

当社グループの主要な市場であるフラットパネルディスプレイ(FPD)の製造装置市場においては、スマートフォン及びタブレット端末の中小型液晶パネル向けの設備投資に加えて、テレビ向けの大型液晶パネル向けの設備投資も継続して行われております。

このような環境の中、当社グループは、中国を中心に、日本、台湾、韓国といった国内外のパネルメーカーに拡 販活動を行ってまいりました。

受注金額は、主に中国、国内向けの検査関連装置及び露光装置の受注、国内外向けの関連消耗部品及びメンテナンス等の受注により、469億5千1百万円(前年同期は156億9千1百万円)となりました。なお、受注残高は346億3千万円(前年同期は158億2千4百万円)となりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結業績につきましては、第1四半期連結会計期間において、株式会社VNシステムズ及び同社子会社2社を連結子会社化したこと、並びに、中国協力会社による現地生産装置(初期ロット)及び新規開発装置(1号機)の改善に掛る費用を当期第2四半期と第3四半期中に合わせて約5億円を追加計上したこと等に伴い、売上高は251億8百万円(前年同期売上高は64億3千3百万円)、営業利益10億6千9百万円(前年同期営業損失は8億5百万円)、経常利益は9億9千7百万円(前年同期経常損失は6億2百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億5千9百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失3億1千7百万円)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ168億3千5百万円増加し、378億8千5百万円となりました。これは、第1四半期連結会計期間において、株式会社VNシステムズ及び同社子会社2社を連結子会社化したこと等に伴い、主に、「受取手形及び売掛金」が72億6千3百万円増加したこと、「仕掛品」が63億6千6百万円増加したこと及び「現金及び預金」が10億6千7百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ164億7千2百万円増加し、288億2千5百万円となりました。これは、第1四半期連結会計期間において、株式会社VNシステムズ及び同社子会社2社を連結子会社化したこと等に伴い、主に、

「支払手形及び買掛金」が62億3千万円増加したこと、「前受金」が52億9千3百万円増加したこと及び「短期借入金」が27億円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億6千3百万円増加し、90億5千9百万円となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績及び今後の動向を勘案した結果、現時点においては平成27年11月10日発表の「平成28年3月期 第2四半期決算短信」に記載の業績予想からの変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
  - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、株式会社VNシステムズ(旧社名:NSKテクノロジー株式会社)を株式取得により子会社化したため、株式会社VNシステムズと同社子会社であるVN Systems Korea Co.,Ltd. (旧社名: KOREA NSK TECHNOLOGY CO., LTD.) ならびにVN Systems Taiwan Co.,Ltd. (旧社名:TAIWAN NSK TECHNOLOGY CO., LTD.) の3社を連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間より、威東新技有限公司(英文: VETON Tech LIMITED) を株式取得により子会社化したため、連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(単位:日ガ円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 810	5, 877
受取手形及び売掛金	9, 502	16, 766
商品及び製品	133	345
仕掛品	3, 297	9, 664
原材料及び貯蔵品	342	539
その他	1, 799	3, 219
貸倒引当金	$\triangle 27$	△111
流動資産合計	19,857	36, 301
固定資産		
有形固定資産	760	946
無形固定資産		
のれん	15	80
その他	127	181
無形固定資産合計	142	261
投資その他の資産	288	374
固定資産合計	1, 192	1, 583
資産合計	21, 049	37, 885
負債の部	21,013	31,000
流動負債		
支払手形及び買掛金	6, 279	12, 510
短期借入金	750	3, 450
短期間八金 1年内返済予定の長期借入金	1, 246	1, 231
未払法人税等	256	1, 231
前受金	863	6, 156
製品保証引当金	206	314
引当金	125	90
その他	1,043	1, 384
流動負債合計	10,771	25, 318
固定負債	10,771	25, 516
長期借入金	1 979	9 000
	1, 373	2, 988
を破れてに保る負債 その他	94 114	156 361
固定負債合計 負債合計	1,582	3, 507
	12, 353	28, 825
純資産の部		
株主資本	0.450	0. 477
資本金	2, 456	2, 476
資本剰余金	2, 112	2, 131
利益剰余金	3,708	4, 161
自己株式	△125	△125
株主資本合計	8, 151	8, 643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	4
為替換算調整勘定	442	222
その他の包括利益累計額合計	442	226
新株予約権	101	98
非支配株主持分	<u> </u>	91
純資産合計	8, 695	9, 059
負債純資産合計	21, 049	37, 885
	<del></del>	<del></del>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

		(平位:日月11)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	6, 433	25, 108
売上原価	5, 239	19, 887
売上総利益	1, 193	5, 221
販売費及び一般管理費	1, 999	4, 151
営業利益又は営業損失 (△)	△805	1,069
営業外収益		
受取利息及び配当金	13	9
雑収入	2	5
その他	235	3
営業外収益合計	251	19
営業外費用		
支払利息	22	30
持分法による投資損失	3	_
為替差損	_	48
その他	21	12
営業外費用合計	47	91
経常利益又は経常損失 (△)	△602	997
特別利益		
固定資産売却益	6	_
新株予約権戻入益	96	1
特別利益合計	103	1
特別損失		
固定資産除却損	0	11
特別損失合計	0	11
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△499	987
法人税、住民税及び事業税	78	313
法人税等調整額	△261	△52
法人税等合計	△182	260
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△317	726
非支配株主に帰属する四半期純利益	_	67
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△317	659

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△317	726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	3
為替換算調整勘定	222	△220
その他の包括利益合計	223	△216
四半期包括利益	△93	509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	$\triangle 93$	443
非支配株主に係る四半期包括利益	_	66

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### 4. 補足情報

#### (1) 従業員数

第1四半期連結会計期間において、株式会社VNシステムズ及び同社子会社2社を連結子会社化したことに伴い、当第3四半期連結累計期間では、従業員数が前連結会計年度末226名から196名増加しております。なお、従業員数は就業人員(当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む。)であり、臨時雇用者(パートタイム労働者及び派遣社員)は含んでおりません。

#### (2) 生産、受注及び販売の状況

当社の事業特性上、生産、受注及び販売額について前年同期と比較した場合、増減額又は増減割合が著しく変動する可能性があります。これは、FPD関連製造設備は生産性向上のために大型化し1件当たりの投資額が巨額になってきていること及び検査関連装置に比べて単価が多額である露光装置の事業が拡大していること、並びに当社グループでは、顧客の個別注文に応じた受注生産販売を行っているため、顧客の都合によっては受注や納入の時期が変動し、業績に与える影響が大きくなる可能性があるためです。

当第3四半期連結累計期間において、FPD事業の生産、受注金額、受注残高及び販売実績は、次のとおりです。

なお、当第3四半期連結累計期間において、生産実績、受注金額、受注残高及び販売実績が前年同四半期と比較して著しく増加しております。これは、主として、第1四半期連結会計期間において、株式会社VNシステムズ及び同社子会社2社を連結子会社化したためであります。

#### ①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

	前四半期連結累計期間	当四半期連結累計期間	
セグメントの名称	(自 平成26年4月1日 (自 平成27年4月1日		新年国田水和 ( 0/ )
	至 平成26年12月31日)	至 平成27年12月31日)	前年同四半期比(%)
	(百万円)	(百万円)	
FPD事業	8, 995	27, 030	200. 5
合計	8, 995	27, 030	200. 5

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
  - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### ②受注金額

当第3四半期連結累計期間の受注金額を地域別に示すと、次のとおりです。

地域	前四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) (百万円)	当四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) (百万円)	前年同四半期比(%)
日本	5, 338	2, 201	△58. 8
中国	8, 568	29, 647	246. 0
韓国	765	7, 001	815. 0
台湾	1, 019	8, 100	694. 5
合計	15, 691	46, 951	199. 2

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
  - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### ③受注残高

当第3四半期連結累計期間の受注残高をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	前四半期連結累計期間	当四半期連結累計期間	
	(自 平成26年4月1日	(自 平成27年4月1日	前年同四半期比(%)
	至 平成26年12月31日)	至 平成27年12月31日)	
	(百万円)	(百万円)	
FPD事業	15, 824	34, 630	118.8
合計	15, 824	34, 630	118.8

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
  - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### ④販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりです。

地域	前四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) (百万円)	当四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) (百万円)	前年同四半期比(%)
日本	1, 864	4, 348	133. 2
中国	2, 967	12, 654	326. 4
韓国	760	3, 755	393. 9
台湾	840	4, 349	417. 5
合計	6, 433	25, 108	290. 3

<sup>(</sup>注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。